

# 神戸市会だより

ホームページでは神戸市会の最新情報をご覧ください。

神戸市会 検索

2019年  
令和元年

5月

No.  
201

発行：神戸市会事務局  
〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1  
☎(078)322-5853 FAX(078)322-6170  
■神戸市会だよりは年4回発行します。  
(次回は8月号)

広報紙KOBÉより抜き出してご覧ください。  
神戸市広報印刷物登録 平成31年度第26号-1  
(広報印刷物規格 A-1類)

## 平成31年度予算 を可決しました

2月12日、平成31年第1回定例会市会を開会しました。今回の会期は3月20日までの37日間です。2月議会では平成31年度予算および関連議案を中心に審議しました。(市長提出93件、議員提出7件、合計100件)

2月12日の本会議において、久元市長などから平成31年度予算および関連議案について説明を受け、2月18・19日には、各会派の代表者が質疑を行いました。その後、予算特別委員会を設置し、局別にさまざまな観点から審査しました(主な内容は2~4面をご覧ください)。審査の結果、2月議会では、継続審査となった議員提出議案1件を除く議案99件を可決しました。

### 平成31年 第1回定例会市会 (2月議会)の動き

本 会 議	2月12日	●開会 ●会期決定 ●31年度当初予算などの議案の提案 ●30年度補正予算などの議案の提案・質疑 ●議員提出議案の提案
	2月13日・14日	●30年度補正予算などの議案および請願・陳情の審査 ●議員提出議案の審査
本 会 議	2月18日・19日	●30年度補正予算などの議案、議員提出議案の討論・採決 ●31年度予算および関連議案に対する会派代表の質疑 2・3面でご紹介 ●予算特別委員会設置
	2月20日~3月8日	●31年度予算および関連議案の審査 4面でご紹介
本 会 議	3月12日	●30年度補正予算などの議案の追加提案・質疑 ●議員提出議案の提案・質疑
	3月13日・14日	●30年度補正予算などの議案および請願・陳情の審査 ●議員提出議案の審査
本 会 議	3月19日	●人事案件の提案・採決 ●30年度補正予算などの議案の採決 ●31年度予算および関連議案の討論・採決 ●請願の討論・採決 ●議員提出議案の採決
	3月20日	●議員提出議案の提案・採決 ●一般質問 4面でご紹介

次の定例会市会は6月中旬に開かれる予定です。

### 可決した主な議案

#### ◆平成31年度当初予算

平成31年度予算は、一般会計、特別会計、公営企業会計の総額1兆7,999億円で、いずれも原案どおり可決されました。

あらゆる施策にバランスよく取り組むとともに、重点課題として、子育て・教育分野への重点的な投資、都市基盤となるインフラ整備と地域の特性を活かした上質なまちづくりに取り組み、安定した経済成長と市民所得の向上、持続可能な社会保障と財政基盤の構築をめざした予算になっています。

#### ◆平成30年度補正予算

国の補正予算を活用し、防災・減災・国土強靱化をはじめ、地方創生の拠点整備や保育園のICT化の推進などの事業を実施します。また、消費税率引き上げに伴う対応として、プレミアム付商品券の発行に向けた準備を進めます。

#### ●主な内容

- 道路・橋梁・下水道施設整備、大規模公園施設保全、河川改修 (61億7,800万円)
- 港湾施設・海岸保全施設 (12億100万円)
- 避難所となる学校の空調整備、トイレ改修、エレベーター設置等 (88億7,300万円)
- プレミアム付商品券事業 (1億1,500万円)

#### ◆議員提出議案

##### ●神戸市子どもを虐待から守る条例

虐待の未然防止、早期発見、早期対応、対応後の子ども、保護者等への支援を強化充実させるため、虐待に関する専門的知識を有する人材の育成、警察や家庭裁判所との対応の円滑化のため弁護士等の配置、神戸市子ども家庭センターや学校、医療機関などの関係機関との適切な情報共有、提携などの体制の整備を推進します。

##### ●おいしい神戸産農水産物等の活用の推進に関する条例

神戸産農水産物等の市内流通促進を図り、持続的な産業として農水産業等を維持発展させていくことができるよう、農水産物等の生産環境や生産基盤の整備、保全、活用や、学校給食の食材調達に当たって、神戸産農水産物等を優先的に利用するなどの取り組みを実施するよう努めます。

##### ●神戸市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

令和2年4月1日より、神戸市職員労働組合の組合費に対するチェックオフ(使用者が労働者の賃金から組合費等を控除すること)を廃止します。

##### ◆副市長人事

空席になっていた3人目の副市長を油井洋明氏(前建設局長)とする人事案件に同意しました。

##### ◆神戸市名誉市民の称号贈呈

平成30年12月に「ノーベル生理学・医学賞」を受賞した本庶佑氏(公益財団法人神戸医療産業都市推進機構理事長)に神戸市名誉市民の称号を贈呈することに同意しました。

##### ◆【報告】賀詞の奉呈

天皇陛下御在位30年に当たり、神戸市会として慶祝の意を表すため賀詞を奉呈しました。

平成31年度予算に対する各会派の賛否一覧

○=賛成 ×=反対

件名	自	共	公	こ	維	国	新	無 平野(幹)	無 浦上	無 松本(し)	結果
一般会計/市営住宅/新都市整備/自動車/高速鉄道	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	可決
市場/食肉センター/国民健康保険/駐車場/農業集落排水/市街地再開発/介護保険/後期高齢者医療/下水道/港湾/水道/工業用水道	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
農業共済/母子父子寡婦福祉資金貸付/公債	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

自 自由民主党 共 日本共産党 公 公明党 こ こうべ市民連合 維 日本維新の会 国 共創・国民民主 新 新社会党 無 無所属

## 本会議での各会派の代表質疑から

2月18日・19日の本会議では、平成31年度予算とそれに関連する議案について、市長・副市長などの考えをたじました。その主な内容をご紹介します。(録画映像は神戸市会ホームページでご覧いただけます。) [神戸市会 中継](#) [検索](#)



質問した議員

自由民主党・・・守屋隆司・坊池正吉田健吾  
日本共産党・・・森本真・味口としゆき  
公明党・・・沖久正留・向井道尋

こうべ市民連合・・・藤原武光池田りんたろう  
日本維新の会・・・住本かずのり・外海開三  
共創・国民民主・・・諫山大介

新 新社会党・・・あわはら富夫  
無 無所属・・・平野章三 浦上忠文

※会派名は、平成31年2月19日現在



## まちづくり

### 三宮再整備にかかる事業費

**自** 守屋議員

三宮再整備は都市基盤の整備として非常に重要であり、着実に進めるために全体でどの程度の事業費がかかるのかを示し、市民の広範囲な支持・理解を得る必要があると考えるがどうか。

現時点で、三宮駅を中心に、令和12(2030)年度までに整備する主な公共施設整備などの概算事業費は約700億円、うち市負担額約500億円と見込んでいる。神戸阪急ビル東館やJRターミナルビルの建て替え、雲井通5・6丁目の再整備など、民間主体の事業については、市が事業費を算出することは困難だが、それらも含めれば三宮再整備に関する事業費は1,000億円単位になると考える。

### 道路ネットワークの整備

**自** 坊池議員

国道175号神出バイパス事業は約0.6キロメートルが未整備区間となっており、地元から早期供用を望む声を聞いているが、今後の見通しはどうか。また、西区の玉津大久保線、岩岡神出線などの都市計画道路についてもスピード感を持って整備をお願いしたい。

国道175号は、国直轄事業として整備が進められてきた。国土交通省からは、神出バイパスの未整備区間について優先的に事業を進め、現在、用地測量や物件調査など用地買収に向けた準備を進めていると聞いている。今後も全線の早期完成に向けてあらゆる機会をとらえて国に強く働きかけていく。

### 拠点駅前再開発

**共** 味口議員

市長は、駅前を中心としたまちづくりの成功例としてJR摩耶駅をあげているが、短期間に人口が集中することで、学校や学童保育の過密化による問題が生じている。駅周辺の過密化を促進し、郊外地域を切り捨てる都市空間向

上計画はやめるべきではないか。

本計画の目的は、長い時間をかけ人口減少に対応したまちづくりを進めていくことであり、駅周辺を過密化させ郊外を切り捨てるものではない。駅周辺は拠点性とポテンシャルを生かし都市機能を確保するとともに、郊外では地域の多様な特徴・特性を活かしたまちづくりを進めていく。

### 須磨海浜水族園・海浜公園の再整備

**公** 向井議員

事業採算性の観点だけでなく、教育的観点、さらには若者世帯の呼び込みや子育て支援の観点からも、財源確保も含めて全庁横断的に検討し、小中学生が学校行事で利用する場合は無料とするなど明確な方針を示すべきではないか。

未来ある子供たちが水生生物に対する理解を深める場を確保するため、学校行事で訪れる市内中学生以下の利用料金を、市が費用を負担し無料にしたい。また、若年世帯の呼び込みや子育て支援の観点からも、市が一部を負担し、市内中学生以下の料金低減について、さらに思い切った提案を民間事業者に求めていきたい。



現在、須磨海浜水族園にある「波の大水槽」。圧倒されます。

### 北神急行電鉄と市営地下鉄の一体的運行

**自** 池田議員

北神急行の運賃低減に向け、市営地下鉄との一体的運行について阪急電鉄との協議開始を合意したが、一体的運行の開始時期はいつか。またその場合の市バスの運行体系はどうなるか。

高潮津波対策の推進や避難所の環境整備のほか、市民の防災意識調査や教育・啓発などハード・ソフト両面で災害に強い都市づくりを進めていく。また、支援法の適用拡大についても引き続き国に要望してまいりたい。

### 手話通訳派遣体制

**公** 向井議員

手話通訳派遣コーディネーターは障害者総合支援法の中にある地域生活支援事業の必須事業である。コーディネーター業務を平日21時まで延長し、土日祝日も手話通訳コーディネーターが常勤するよう市が責任を持って緊急依頼に対応できる体制づくりを行うべきではないか。

事務所のある神戸市立総合福祉センターの開館時間帯(※)において、出務可能な手話通訳者とコーディネーターとなる人材が確保できれば対応が可能であると委託先より聞いている。「神戸市みんなの手話言語条例」の基本理念に基づき、必要な方策を前向きに検討してまいりたい。

(※)開館時間帯  
平日9～21時、土・日曜・祝日9～17時 休館日を除く

### 8050問題(おとなのひきこもり)への対応

**国** 諫山議員

50代のひきこもりの子の面倒を80代の親が見る

一体的運行に向け協議が整った場合でも、技術的課題への対応や法手続きなどが必要であるため開始時期は未定だが、令和4(2022)年度まではずれ込まないと考える。市バスの運行については、神戸北町地区から谷上駅への新たな路線の検討など、谷上駅-神戸北町地区の交通体系や、これらのエリアと三宮とのアクセスのあり方について、総合的な見地から検討していく。

### 老朽マンションの空き家対策

**維** 住本議員

空き家対策について、戸建て住宅のみならず、老朽マンションの空き家対策も考える必要があるのではないかと。固定資産税以外にも管理費や修繕積立金がかかるなどマンション特有の問題もあるが、対策をどのように考えているか。

分譲マンションの老朽化などに対応するため、管理組合の運営状況、空き家の増加、コミュニティ、民泊対策など、想定されるさまざまな分野での課題を整理して、実態調査を進めている。今後は適正管理の必要性についての広報・啓発活動や相談体制の充実、管理組合支援の強化などにも努めていく。

### 三宮再整備などに伴う財政収支の見通し

**新** あわはら議員

今後社会保障関係費の増加や大阪湾岸道路延伸に伴う地元負担を考えると、多額の事業費をかけて三宮周辺の公共施設を大規模再編するという事業手法の市民合意は難しいと思われる。改めてこれらの事業を含めた財政収支見通しを示すべきだと考えるがどうか。

令和12(2030)年度までの三宮再整備の公共事業費の概算としては約700億円、その内市負担額約500億円と見込んでいるが、年度ごとの事業費など詳細が固まっていないため、財政収支見通しへの反映は現時点では行っていない。今後それぞれの事業を推進していく中で、段階を踏んでお示ししたい。

「8050問題」が社会現象化している。最近の自治体調査では、ひきこもり状態の人のうち40代以上が半数を超える結果も出るなど長期化・高齢化が深刻となるなか、神戸市の「おとなのひきこもり」対策について伺いたい。

本市では、地域福祉ネットワークカーが地域の関係機関からひきこもりの方の情報を得て現場に出向き、ひきこもり地域支援センターやくらし支援窓口など適切な行政サービスや専門的な支援に誘導している。今後も関係機関とさらに連携して実態把握に努め、適切な支援に繋げていく。

### 個人情報の保護と要支援者への支援

**無** 浦上議員

個人情報保護の要請がある中で、どのようにして地域で孤立している人を助けるのが課題であると考えますが、見守りや支援の方法を伺いたい。

個人情報保護の問題はあるが、支援が必要な方に対し、本人の同意を得て、地域で適切に支援につなぐ仕組みを構築している。災害時の要援護者の情報共有について、有識者会議を開催し、検討を進める。個人情報は大事であるが、それにより必要な支援が行われないことが無いよう努めていく。

## 観光

### 大阪・関西万博における神戸の役割

**自** 守屋議員

令和7(2025)年の大阪・関西万博に向けて、大阪湾岸道路西伸部の開通時期の前倒し、万博開催前から視察に訪れる外国の要人が利用するビジネスジェットの神戸空港での受け入れなど、開催までの6年間、スピード感を持って神戸市の役割を果たすべきではないか。

大阪湾岸道路西伸部は難工事だが、今後も国土交通省などに早期整備を働きかけていく。国際ビジネス便の誘致は非常に重要な課題であり、関西エアポート神戸株式会社と十分協議を進め対応したい。組織横断的な庁内推進体制を立ち上げ、積極的に取り組みを進めたい。

### 観光施策の推進

**自** 吉田議員

神戸市として目指すべき観光振興の方向性が明確で



神戸空港は、去年、開港以来最多の旅客数を記録。

ないと感じる。今後の方向性を示した観光振興計画を策定したうえで、神戸観光局と連携を図り、今後の観光施策を展開すべきと考えるがどうか。

神戸観光局は観光庁が認定する日本版DMO(※)として平成29年12月に設立された。市と神戸観光局はインバウンド誘致の強化に取り組み、令和2(2020)年の外国人観光客数200万人を目標としている。そのためは、マーケティングに基づく具体的な戦略や目標数値を設定し、市と神戸観光局が一体となり施策を行うことが実効的だと考えており連携協力していきたい。

(※)DMO  
地域の多様な関係者を巻き込み、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりを行うかじり役となる法人。

### 万博に向けた体制構築

**維** 外海議員

大阪・関西万博の開催決定により、関西全体の経済成長と活性化への期待は非常に大きいと感じる。神戸市としても万博を見据えて経済界などとの連携も図りながら、具体的な取り組みを進めるため、推進局などを設置して庁内の推進体制を構築し、待ちではなく攻めの姿勢で臨む必要があると思うがどうか。

万博に向けた庁内の推進組織は企画調整局が中心となり、できるだけ早く立ち上げたいと考えている。また、大阪府、大阪市との連携は非常に重要なので、庁内の推進組織を立ち上げることで、事務的にもしっかりと連携して取り組みを進めていく。



## 行財政

### コンプライアンス体制

**公** 沖久議員

ヤミ専従問題に関する処分が発表されたが、第三者委員会の最終報告を受け、どのようなスケジュールで改善策を講じていくのか。また、これまでの内部統制制度が機能しなかったことを踏まえ、今後どのように機能させ、市民の信頼回復を図っていくのか。

内部通報の庁内窓口を廃止して、弁護士事務所へ庁外窓口を委託し、その調査を新たに採用する外部専門人材(弁護士、警察職員)が所管する。また、各局に「副局長」を新設し、風通しのよい組織風土づくりに取り組む。平成31年度早々に市役所改革方針を策定し、速やかに実行に移していきたい。



## 教育

### 子どもたちの教育環境

**自** 吉田議員

平成31年度予算案では、電子黒板の導入や教室内の無線LANの整備などが盛り込まれているが、国の新学習指導要領に即した十分な整備が進められる計画となっているか。また、ICT化により、障害を持つ子どもの教育環境の幅が広がるため、進めていただきたい。

国の整備方針を参考に、電子黒板機能付きプロジェクトター、実物投影機、無線LANなど、すべての教員が活用できる機器を3か年で幼稚園を除く全校の普通教室に整備していきたい。その整備効果を見極めながら、一層のICT環境の整備に向けて、引き続き検討を進めていく。

### 学習支援ツールの現状

**無** 平野(章)議員

学習支援ツール(※)を市内全小中学校に導入しているが、利用状況は学校により大きな格差があり、また家庭でも使用可能な「個別配信」が小学校163校のうちわずか15校しか導入されていない。不公平さの中、学力向上への取り組みは諦めたのか。

学校ごとのツール利用状況の差は問題と認識しており、利用頻度の低い学校の利用拡大を図るとともに、小学校での「個別配信」も先行導入校15校での効果を検証し引き続き検討していく。

(※)学習支援ツール  
インターネットを利用した教材提供システム。学校のみで利用できる「学校配信」は全小中学校に、家庭などでも使用できる「個別配信」は全中学校及び小学校15校に導入済み。



## 健康・福祉

### 国民健康保険料の引き下げを

**共** 森本議員

国の消費税増税や社会保障削減策で市民の暮らしが苦しい中、国民健康保険も算定方式の変更により保険料が値上がりしている。住民の福祉進達の立場から保険料を引き下げる努力をするべきだと考えるがどうか。

被保険者の負担の公平化を目指して将来的には県内統一保険料になるが、保険料算定方式の変更に伴う負担増を緩和するため、本市では独自の激変緩和措置などを実施している。平成31年度においても制度改正により保険料が上昇する世帯については、負担が急激に増加しないよう上昇幅を抑える緩和措置を予定しているところである。

### 防災と被災者支援の抜本的強化

**共** 森本議員

昨年の豪雨災害では神戸市でも多くの被害を受け、いまだに応急復旧の状態であり残されている場所がある。市民が安心して生活できる必要な対策をとるとともに、防災減災の取り組みを強化し、被災者生活再建支援法の適用拡大について国に強く要望するべきではないか。

昨年の多くの災害被害を踏まえ、土砂災害・道路防災・

# 予算特別委員会の質疑から

予算特別委員会では、平成31年度予算と関連議案について審査しました。委員会では3つの分科会を設け、2月20日から局ごとに審査した後、3月6日に総括質疑を行いました。  
(録画映像は神戸市会ホームページでご覧いただけます。)

予算特別委員会(議員67名で構成。2月19日から3月19日まで設置)  
委員長 川内清尚 副委員長 佐藤公彦・山本じゅんじ・軒原順子

## 質疑した議員

- 自由民主党…平井真千子
  - 日本共産党…大かわら鈴子
  - 公明党…壬生潤
  - こうべ市民連合…川原田弘子
  - 日本維新の会…高橋としえ
  - 共創・国民民主…新原秀人
  - 新社会党…小林るみ子
  - 無所属…平野章三  
浦上忠文
- ※会派名は平成31年3月6日現在

### 新長田駅前広場の再整備

自 平井議員

**Q** 市長は今年、新長田駅前広場をバスロータリーにするという方針を示した。これはバス路線の充実などを求める地元の要望に応えたものと考えますが、意図を伺いたい。

**A** 新長田は、平成31年度から供用開始される合同庁舎の完成によるにぎわい創出効果が見込まれる一方、駅前のバス乗り継ぎの利便性など課題もある。駅前を拠点としたバス路線の再編に取り組み、交通利便性や拠点性を向上させ、街の活性化を図りたいと考えており、平成31年度は駅前広場の再整備についての概略設計を含めた検討の予算を計上している。引き続き、地域の声を聞きながら検討していく。

### 拠点駅周辺の再整備計画

共 大かわら議員

**Q** 神戸祇園小学校では狭い土地に4校を統合したため過密状態にあり、拡張予定の運動場も基準以下の面積しかない。廃校跡地も売却し住宅が建つ予定であり、さらに過密が進むことは明らかである。このような小学校の過密化など、多くの問題が心配される駅周辺の再整備計画はやめるべきではないか。

**A** 駅前の再整備は、まちの顔となる質の高い空間を創り出し、駅前の拠点性をさらに高め、周辺地域も含めて活力と魅力あふれるまちを創っていくものであり、過密を進めるものではない。子育てや教育も含め周辺環境と調和するよう適切に対応していく。

### 政策決定過程における市民や議会との関係

公 壬生議員

**Q** 大きな都市改造を行う事業については、十分かつ慎重な議論が行われるべきである。政策の意思決定プロセスを明確にし、三宮再整備などの重要な計画策定については、議会の議決が必要ではないか。

**A** 市政方針に基づく全市的な大規模プロ

ジェクトは、案件に応じて計画案の段階から常任委員会などへ報告し議論いただくとともに、パブリックコメントを実施している。三宮再整備についても特別委員会などで説明し議論いただき、予算案として議会に提案した。今後も政策案を議会に対してしっかり説明し、議会での十分な議論を踏まえ、さまざまな事業を進めていきたい。

### 認知症の人にやさしいまちづくり

公 川原田議員

**Q** 神戸モデルについて、平成28年のG7保健大臣会合での神戸宣言では、認知症の早期発見や予防、治療薬の研究など幅広い分野と連携し、成果を市民に還元するとされたが、これらの進捗状況などについて伺いたい。

**A** 神戸モデルは事故救済制度にとどまることなく認知症の早期発見・介入についても充実した施策を盛り込んでいる。WHO神戸センター・神戸大学による約8万人の市民の健康

データなどの調査・分析や、アルツハイマー病患者の脳で起こる神経細胞死のメカニズム解明など、得られた知見を早期発見・介入に活かして市民に還元していく。

### 歴代市長の外郭団体役員への再就職

維 高橋議員

**Q** 歴代市長が退任後に外郭団体の役員に就任しているが、それが延々と続けばしがらみやもたれ合いの組織風土が温存され、今回のヤミ専従のような組織ぐるみの違法行為が再発すると考える。透明性や信頼性を確保するため、退任した市長の外郭団体への再就職は避けるべきと考えるが、見解を伺いたい。

**A** 外郭団体は市政の補完的役割を担うもので、各団体からの求人に対しては市からその人材情報などを提供し適材適所に配置することで、市政運営にも寄与するものと考えている。なお、歴代市長の役員就任も同様であり、各団体内で必要な手続きを経て決定されたものである。

## 要望事項

3月19日の本会議で、川内清尚予算特別委員会委員長から、市長に対し要望を行いました。

#### ●子育て・教育環境の充実

子育て世帯の経済的負担の軽減を図るとともに、待機児童を解消するため、保育士の処遇改善や企業主導型保育所の整備に努められたい。また、過密化している学校園の教育環境改善、学校スクールサポーターの柔軟な活用のほか、学校のICT化などに取り組まれたい。さらに、児童虐待を防止するため、虐待が継続するリスクのある児童生徒への対応を強化するとともに各関係機関との連携を図られたい。

#### ●福祉施策の推進

高齢者の就労支援、介護人材の確保や認知

症対策など高齢者福祉施策を一層推進するとともに、複合化した福祉課題などの解決のため地域福祉ネットワークの拡充に努められたい。また、福祉避難所の設備の充実などにも努められたい。

#### ●交通利便性の確保

道路や交差点の慢性的な渋滞対策を抜本的に行うとともに、市民の足である公共交通の発展のため、全庁を挙げて取り組まれたい。

#### ●神戸経済の活性化

国際戦略港湾としての競争力強化のため、コンテナターミナルのAI化などを積極的に進めるとともに、港湾関連事業者への支援施策を一層図られたい。また、神戸空港については、規制緩和の実現に向け関係先に強く要望されたい。

## 一般質問

個々の議員が個人の立場や観点で質問しました ※ 会派名は平成31年3月20日現在

<b>五島大亮議員(自由民主党)</b> ①神戸電鉄への更なる支援 ②鉄道を基幹とした地域公共交通網の形成 ③臨港エリアの渋滞対策 ④物流事業用地の確保 ⑤中学校部活動の在り方	<b>山本じゅんじ議員(日本共産党)</b> ①須磨多間線 ②こどもの医療費無料化など子育て支援 ③ニュータウンと既成市街地 ④民間擁壁助成など神戸のまちにあった防災対策	<b>平木博美議員(こうべ市民連合)</b> ①神戸駅周辺地区の浸水対策 (1)防潮鉄扉の点検と補修 (2)雨水幹線改修による抜本的対策 ②神戸市のがん対策 (1)病気治療と仕事の両立支援の充実 (2)乳がん検診の推進と医療体制の充実 ③小学校英語の教科化への対応 ④外国人児童への日本語指導の充実	<b>三木しんじろう議員(日本維新の会)</b> ①給食における食物アレルギー対応 ②いじめ対応
<b>植中雅子議員(自由民主党)</b> ①地域における防災力の向上 ②災害時要援護者支援の対象 ③北神地区における災害時の孤立化 ④64系統の市バス路線 ⑤移住・定住促進 ⑥集落営農組織への支援 ⑦待機児童解消に向けた取り組み ⑧UDタクシー	<b>北川道夫議員(公明党)</b> ①がんゲノム医療 ②がん患者の就労支援 ③児童養護施設の自立支援の拡充 ④食品ロス削減と生活困窮者支援 ⑤東神戸107号鉄扉	<b>前島浩一議員(共創・国民民主)</b> ①交通局の新たな人材の登用 ②西神中央駅周辺の再整備 ③農業公園の再整備	<b>あわはら富夫議員(新社会党)</b> ①多文化共生社会の実現と外国籍教員の差別解消